

第57回マクドナルド 全国ミニバスケットボール大会 出場

渡邊 公太さん
Routa Watanabe (田窪)



キラリ東温この人なう No.137

地域で輝く人にインタビュー

全国大会出場を決めた、松山市の石井レイダースで活躍する渡邊公太さん(12)。チームの中では、どのポジションでもプレーできるユーティリティプレイヤーとして、存在感を発揮している。

渡邊さんがバスケットボールを始めたのは、二人の兄の影響がきっかけ。東温市内のチームでプレーしていたが、4年生のときにチーム環境が変化し、競技を辞めることも考えた。その後、縁があり現在のチームに加わり、力を伸ばしてきた。体の強さに加え、左利きから繰り出されるシュートや器用なハンドリングを武器に、曾我コーチからは、「チームのために体を張れる選手」と信頼を寄せられている。

かつての仲間たちは、それぞれのチームでプレーを続けており、「県予選では、成長した姿を見せることができた」と渡邊さんは振り返る。

大会後に、「全ての力を出し切ることができて良かった」と話し、小学生最後の舞台をやり遂げた様子を見せた。仲間と歩んだ日々を胸に、次のステージへ挑む。

編集後記

広報担当になり、4年目を迎えました。本格的なカメラを触ったことがなく、SNSをほとんど利用していなかった当時を思い返すと、想像できない日々を過ごしています。今年度も、さまざまな情報をお届けします！(戒能)

西本院長が、「骨粗鬆症は軽視されている」と繰り返しお話されていたのが印象的でした。骨量を増やせる年齢は過ぎてしまいましたが、骨が弱くならないようしっかり食べて、運動も続けていきたいです。(川村)

目次 Contents

02_PICK UP 沈黙の病気、骨粗鬆症 あなたは大丈夫？/04_スイッチとうおん/10_令和7年消防活動表彰/11_令和9年度東温市新規採用職員募集/12_子育てガイド/14_ふれあい広場/18_情報BOX/22_愛犬の登録と狂犬病予防注射/23_中小零細企業まるごと応援補助金を活用しよう/24_公共施設の電話帳/26_暮らしと健康のカレンダー/28_キラリ東温この人なう